

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	草地畜産基盤整備事業	都道府県名	北海道	地区名	黒松内
-----	------------	-------	-----	-----	-----

1．費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費		294,000千円	
年 効 用		24,242千円	
廃 用 損 失 額		-	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数		40年	当該事業の耐用年数
還元率×(1+建設利息率)		0.0521	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	= ÷ -	465,000千円	
費 用 便 益 比	= ÷	1.58	

2．年効用の総括

項 目		年効果額(千円)	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	12,015	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量(肉生産量)の増加 対象家畜：牛
営農経費の節減	営農経費節減効果	12,227	草地の整備による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：牧草
計		24,242	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	草地畜産基盤整備事業	都道府県名	北海道	地区名	川北
-----	------------	-------	-----	-----	----

1．費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費		5 3 5 , 5 0 0 千円	
年 効 用		4 2 , 8 5 5 千円	
廃 用 損 失 額		-	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数		4 0 年	当該事業の耐用年数
還元率 × (1 + 建設利息率)		0 . 0 5 2 1	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	= ÷ -	8 2 2 , 0 0 0 千円	
費 用 便 益 比	= ÷	1 . 5 4	

2．年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	1 2 , 6 6 9	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
営農経費の節減	営農経費節減効果	3 0 , 1 8 6	草地の整備による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：牧草
計		4 2 , 8 5 5	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	草地畜産基盤整備事業	都道府県名	北海道	地区名	徹別
-----	------------	-------	-----	-----	----

1．費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費		8 5 0 , 5 0 0 千円	
年 効 用		5 5 , 0 0 5 千円	
廃 用 損 失 額		-	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数		4 5 年	当該事業の耐用年数
還元率 × (1 + 建設利息率)		0 . 0 4 9 9	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	= ÷ -	1 , 1 0 2 , 0 0 0 千円	
費 用 便 益 比	= ÷	1 . 3 0	

2．年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	2 6 , 7 1 8	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
営農経費の節減	営農経費節減額	2 8 , 2 8 7	草地の整備による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：牧草
計		5 5 , 0 0 5	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	草地畜産基盤整備事業	都道府県名	北海道	地区名	開陽
-----	------------	-------	-----	-----	----

1．費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費		4 2 0 , 0 0 0 千円	
年 効 用		3 3 , 6 9 1 千円	
廃 用 損 失 額		-	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数		4 8 年	当該事業の耐用年数
還元率 × (1 + 建設利息率)		0 . 0 4 8 7	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	= ÷ -	6 9 1 , 0 0 0 千円	
費 用 便 益 比	= ÷	1 . 6 5	

2．年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	1 0 , 0 0 7	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
営農経費の節減	営農経費節減額	2 3 , 6 8 4	草地の整備による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：牧草
計		3 3 , 6 9 1	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	草地畜産基盤整備事業	都道府県名	北海道	地区名	開拓芽登
-----	------------	-------	-----	-----	------

1．費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費		4 4 6 , 0 0 0 千円	
年 効 用		2 9 , 5 1 2 千円	
廃 用 損 失 額		-	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数		3 3 年	当該事業の耐用年数
還元率 × (1 + 建設利息率)		0 . 0 5 6 7	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	= ÷ -	5 2 0 , 0 0 0 千円	
費 用 便 益 比	= ÷	1 . 1 7	

2．年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	8 , 8 1 9	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
営農経費の節減	営農経費節減額	1 4 , 0 3 1	草地の整備による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：牧草
畜産環境の保全・向上	畜産環境整備効果	6 , 6 6 2	家畜排せつ物処理の整備による畜産環境の改善及び有機質堆肥等の活用
計		2 9 , 5 1 2	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	草地畜産基盤整備事業	都道府県名	北海道	地区名	音別
-----	------------	-------	-----	-----	----

1．費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費		5 1 4 , 5 0 0 千円	
年 効 用		3 9 , 1 1 4 千円	
廃 用 損 失 額		-	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数		4 0 年	当該事業の耐用年数
還元率 × (1 + 建設利息率)		0 . 0 5 2 0	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	= ÷ -	7 5 2 , 0 0 0 千円	
費 用 便 益 比	= ÷	1 . 4 6	

2．年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	2 0 , 2 4 6	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
営農経費の節減	営農経費節減額	1 8 , 8 6 8	草地の整備による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：牧草
計		3 9 , 1 1 4	

費用対効果分析に関する説明資料

事業名	草地畜産基盤整備事業	都道府県名	北海道	地区名	厚岸第二
-----	------------	-------	-----	-----	------

1．費用便益比の算定

区 分	算 定 式	数 値	備 考
総 事 業 費		5 9 4 , 3 0 0 千円	
年 効 用		3 7 , 2 1 4 千円	
廃 用 損 失 額		-	廃用する施設の現存価値
総合耐用年数		3 0 年	当該事業の耐用年数
還元率 × (1 + 建設利息率)		0 . 0 5 9 7	総合耐用年数に応じた効用から総便益を算定するための係数
総 便 益	= ÷ -	6 2 3 , 0 0 0 千円	
費 用 便 益 比	= ÷	1 . 0 5	

2．年効用の総括

項 目		年効果額（千円）	効果の内容
農作物の生産量の増加	畜産物生産効果	2 0 , 1 0 8	草地の整備等による牧草収量の増加に伴う飼養頭数増及び生産乳量（肉生産量）の増加 対象家畜：牛
	営農経費節減額	5 , 8 6 1	草地の整備による労働時間の短縮や機械経費の節減 対象作物：牧草
営農経費の節減	維持管理費節減効果	1 1 , 2 4 5	雑用水施設等の改修に伴う施設の維持管理費の節減 対象施設：用水路、道路
	計	3 7 , 2 1 4	